



たまかわ
しんぶん

たまかわ

'91

No. 301



(8月13日、第6回玉川花火大会)

ドキドキ、わくわく 充実の3日間

ふるさと創生事業
中学生国内研修
8/31 5 9/2

ふるさと創生事業の中学生国内研修（北海道研修）が、7月31日から8月2日まで二泊三日の日程で行われました。今年で2回目の研修には真野目教育次長を団長に中学生100人（泉中80人、須釜中40人）と引率者13人が参加し、3日間の充実した体験学習を行いました。

生徒らが、平泉での平安の歴史、岩手「手づくり村」での伝統工芸、八戸港からの船の旅、北海道の自然・風土・歴史・文化、千歳空港からの空の旅などの様々な体験を通して感じとったことは数多くあります。この事がすぐに村の発展につながることはないと思いますが、玉川村の21世紀を築く大きな力になることは確かだと思います。

様々な体験をした3日間の研修の様子と生徒代表の感想を紹介しましょう。



7月31日（水）晴時々雨
役場庁舎前で結団式
円谷助役、関根教育長、真野目団長あいさつの後に生徒を代表して関根信敬くん（須釜中）が決意表明。

岩手県平泉 中尊寺着
各クラスごとに付いたガイドさんの説明を聞きながら、金色堂や資料館を研修。メモをとりながら真剣に説明を聞く生徒の姿は立派だった。



毛越寺を研修
昼食後に国の特別史跡と特別名勝の二つに指定されている毛越寺を研修。広い庭園や資料館を各班に分かれての自由研修となった。



八戸港から
フェリーで

大きな船に目を丸くしていた生徒たちだったが、乗船すると揺れも少なく普段と変わらない様子。一日の反省を記録し先生に提出。就寝。

盛岡、手づくり村



チャグチャグ馬つ子は
思ったより楽にできた

泉中 角田重成

岩手県の「手作り村」そこで僕たちは手作りおもちゃに挑戦しました。作るおもちゃによって班に別れ、指導して下さる係の方にあいさつをして始まりました。僕達の班では、岩手県の民芸品である「チャグチャグ馬つこ」を作りました。始めはとっても難しいと思っていましたが、最初に型取ってあったので思ったよりは楽でした。部屋にはいろいろな道具があり、中央の方では、木をいこので型取っていました。説明を聞いて作り始めました。色をぬってかざりをつけていたら長いようで短い時間で終わって、あと少しの時間で、最後に立派な目を書き込みました。

八戸港からフェリー

フェリーに泊まって
いろんなことを考えた

須釜中 草野早苗

私にとってフェリーは初めての体験でした。八戸港に着いて私たちの乗船するフェリーを見たときはあまりの大きさにとっても驚きました。船内でさほどゆれは感じませんでした。かなりの人がよっていたようでした。私がフェリーの中で一番印象的だったのは泉中の女子が私たちと同じ広さの中でうまく寝る位置をきめていたことでした。私たちが寝るときはきゅうくつでしたが、泉中の人たちに比べたらと思うと、とても申し訳なくなっていました。フェリーでの一泊は考えさせられることが多くとても勉強になったと思います。



「記念のスタンプをべたん」

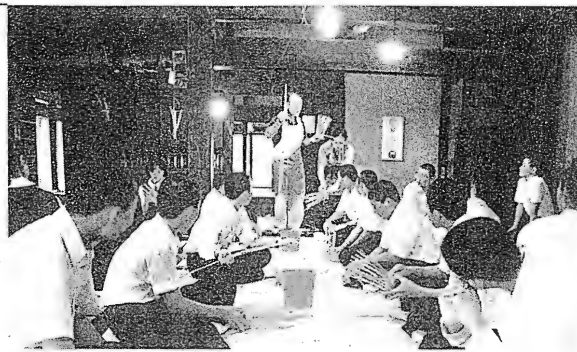


ワラ細工は、以外とむずかしい



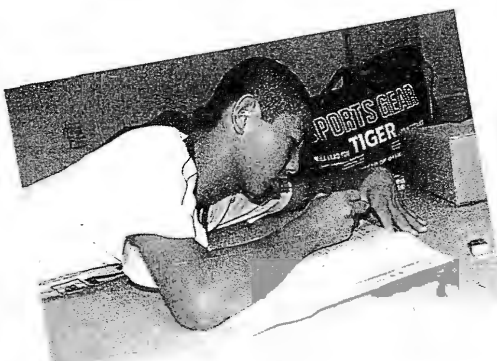
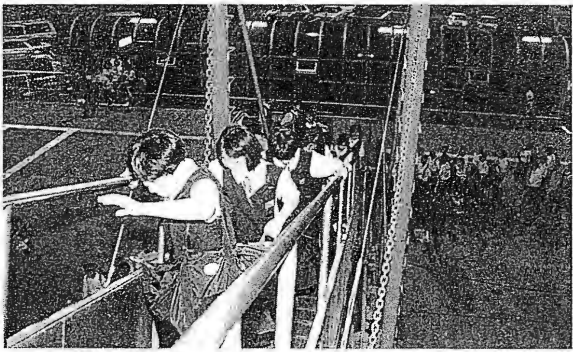
盛岡
「手づくり村」着

須釜中は班ごとの自由研修。泉中は手づくり工房で伝統的な手づくり作業を体験し、竹で編んだペン立てや「チャグチャグ馬つこ」などを作製。



八戸港から
フェリーで

大きな船に目を丸くしていた生徒たちだったが、乗船すると揺れも少なく普段と変わらない様子。一日の反省を記録し先生に提出。就寝。



今日の反省は……。



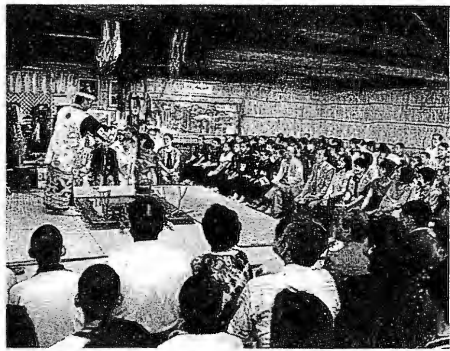
北海道開拓の村

復元された明治・大正期の北海道の建造物に触れ、開拓当時の生活を体験。班ごとの自由研修になったが、馬車鉄道に乗るなど生徒は活発だった。



白老ポロトコタン

午前6時30分に苫小牧港着。白老で朝食後、チセと呼ばれる住居でアイヌの文化や民族舞踊も研修。



アイヌの歴史を語る白老ポロトコタン



失われつつあるアイヌの文化に触れた

泉中 野崎久美子

まず目に入ったものが、大きなアイヌ民族の像。もう少し進むとアイヌ犬や熊がいました。アイヌ民族博物館ではアイヌの文化を理解してもらうために、衣食住などの生活の様子が人形で表わされています。村長の住居「チセ」に入ると、一瞬、ムツとするような目にしみる煙がモワモワとただよっています。そこで村長さんが、アイヌの歴史や、暮らしなどについて話して下さい、その後アイヌの民謡と踊りを見せてもらいました。失われつつあるアイヌの文化の一端に触れることができました。貴重な体験ができました。

開拓の歴史



当時の様子がよく分かった

須釜中 関根信敬

僕達が見学した北海道開拓の村は、想像していたものよりも、ずっと大きく充実していた。この開拓の村は、明治、大正期につくられたという北海道各地の有名な建造物が復元されているというので、自分なりによく見学してみた。

一番最初に入った旧浦河支庁庁舎は、当時使われていた家具や、人力車や自動車、当時の写真などを展示しており、当時の生活全般を詳しく知る事ができ、僕にとってはここが一番印象に残った所だった。この開拓の村は、時間により全てをまわる事は無理でしたが、当時の様子がよく分かりました。

独特の楽器と家の造りが印象的

須釜中 小針由美子

私が、白老ポロトコタンを見学して印象に残った事は、アイヌ民族の独特の楽器と家の造りでした。

親熊が小熊を呼ぶ声、水や風の音、鳥の鳴き声などが多様に表現されているムックリという楽器は、今までに聞いた事もない音色でもとも不思議な感じがしました。家の中には仕切りがなく、いくつかの窓があつて、その窓一つ一つにいろいろな意味があることを知り、アイヌの神聖さに触れたような感じがありました。

この白老ポロトコタンを見学してみて、とてもためになったと思います。



ハイジ牧場

力を合わせることはすごいことだ

泉中 関根 仁

広大な大地に北海道を実感しながらバスに揺られてハイジ牧場へとやって来ました。じゃがいも掘りは家の手伝いでも少々やっているの、腕にも自信がありました。

しかし、実際にやってみると全部掘ったな、と思った所からもまだまだ大きな量が出てくるので驚いてしまいました。掘っても掘っても出てくるので大変でした。たった30分間でコンテナぎっしり10箱以上を積み上げました。みんなが協力した成果です。力を合わせるという事はこんなにすごい物なのか、と実感しました。

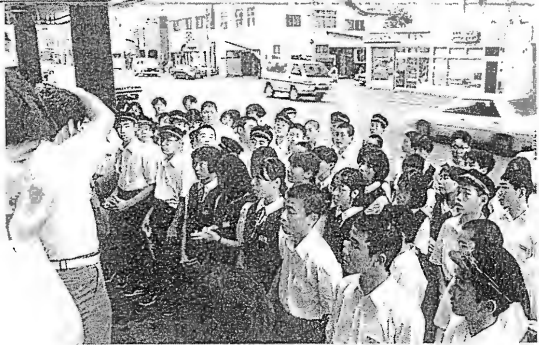


札幌市内

とても大きく活気のある街でした

泉中 石森 泉

札幌市は予想通りとても大きな街でした。といっても限られた時間の中では、そのほんの一部を見学しただけでしたが。時計台、テレビ塔、赤レンガ、大通公園、散歩にはイチョウ並木：思ったより距離はとても短く感じました。また、資料や写真ではとてもきれいに見えた建物も実際に見てみると、とても小さく、見すばらしく見えたりしたのもありました。残念だったのは、いろいろな所で写真を撮ろうとしても、人がたくさんいて思うように撮れなかった事でした。それだけ有名な観光地であるという事でしょう。本当に活気のある街でした。



ホテル 札幌会館着

札幌市内を班ごとに研修する打合せ。自分たちが企画したコースを見学できるとあって生徒はいきいき。先生方は少し心配顔。



北海道のジャガイモはうまい!



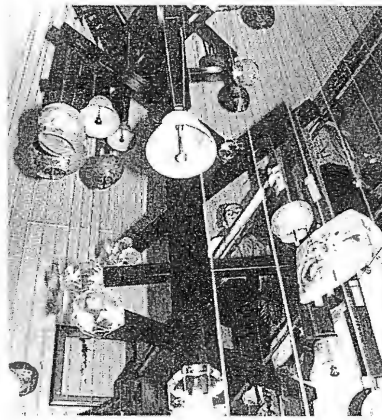
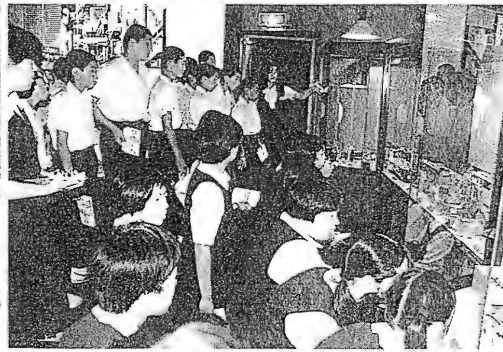
札幌市内を 自由研修

初めて乗る地下鉄にとまどいながらも大通り公園、テレビ塔、時計台、旧道庁を見学。少し欲張り過ぎて地下鉄の構内を走る班もあった。



8月2日(金) 晴れ
雪印乳業の
史料館と工場

各クラスごとに説明をする人が付き、牛乳やバターなどができるまでの歴史や、方法を学んだ。バスの中で配られたアイスクリームはとてもおいしかった。



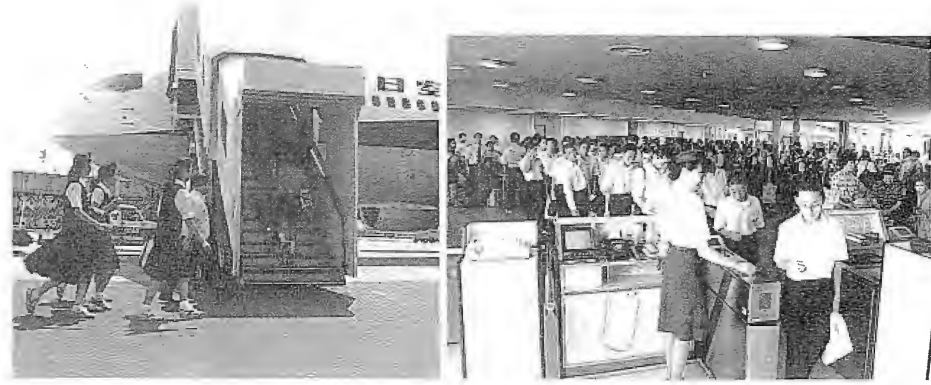
雪印乳業



バター
の作り方に
驚きました

泉中 多田智博

北海道旅行の最終日。僕は雪印乳業の史料館と工場を見学しました。史料館の中には、雪印乳業で今使っている機械の模型や昔使っていた機械などが展示してありました。珍しい機械を見ながら先へ進んでいくと、案内係の方が四角い大きな箱のような機械の前で立ち止まって説明をはじめました。なんとその大きな箱に牛乳を入れて何回も回し、塩を加えるとバターができるということでした。僕はこんな風にバターを作るということを初めて知りました。一個のバターを作るのに二十九本の牛乳が必要だということも驚きました。工場の見学でいろいろ知り、とても勉強になりました。



千歳空港から
飛行機で

搭乗手続きをした後に、生徒が一人ひとり手荷物をあずけた。ゲートを通るときは生徒の緊張した顔が印象的。タラップから飛行機に乗れた。



うわあー景色が
きれい

12分35分。千歳空港から飛行機が離陸。初めは不安げな表情だった生徒たちも、天気が良く揺れも少なかったので快適な様子。席を交換して窓から見える景色を楽しんでいた。

初めての空の旅

離陸した直後、ふわっと体が浮いた

須釜中山田 曜

僕はこのふるさと創生研修旅行で飛行機に乗るのが楽しみでした。機内はどのような感じなのか、飛んでいる時どんな感じになるのかなどわくわくしていました。

実際に乗ってみて感じたことは滑走路を走っているときにシートに押しつけられるようになりました。離陸した直後、ふわっと体が浮いたように感じました。着陸するとキーというブレーキを踏んだときの音がうるさかったです。それですごいスピードで飛んでいることが分かりました。飛行機に初めて乗ったという事で良い思い出を増やすことができました。



「大内先生、手の5,000円はどうしたの?」



少年よ
大志を抱け

札幌市内も見おろせる羊ヶ丘展望台で自由研修。生徒らは、おみやげを買ったり羊も見たり忙しそうだった。各クラスごとに記念撮影。



私もこんな教会で結婚したい



「有意義な
研修でした」

午後1時35分仙台空港着。バスに分乗し一路玉川へ。東北自動車道安達太良サービスエリアで解散式。真野目団長あいさつの後に生徒代表の車田英明くん(泉中)が「一生の思い出に残る有意義な研修をすることができました」とお礼の言葉を述べた。午後5時30分役場前着。



ちよつといひ話

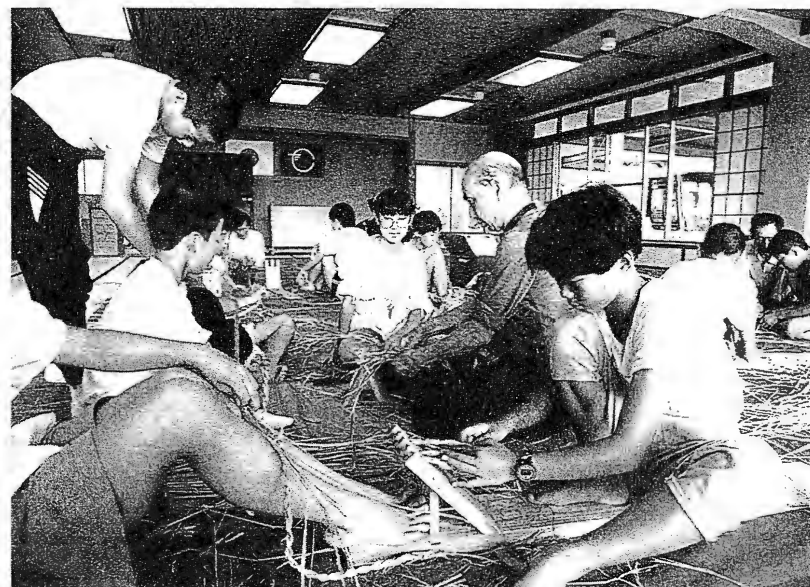
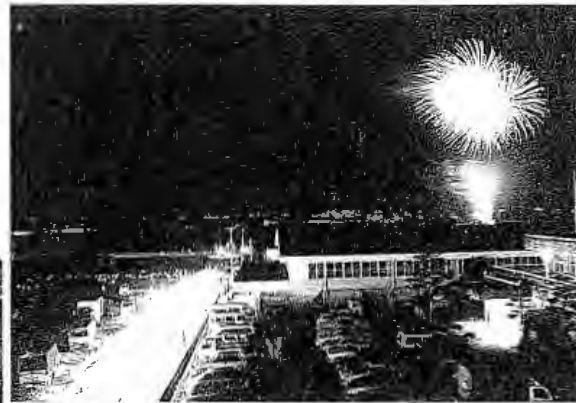
生徒が一日の記録を書いて先生に提出すると、先生は夜のうちに添え書きをして返していました。この研修を子供たちの心に残そうとする努力に感謝。◎

今年も、おもしろかったね!!

玉川夏まつり 玉川花火大会



第4回玉川夏まつりが役場前駐車でにぎわいました。まつりに参加した子供たちは、元気がいっぱい。うなぎのつかみどり大会では、うなぎとつしよに泳いでしまいう子供も。また、夜には第6回玉川花火大会が開かれ、村内はもとより近隣町村から多くの見物客が訪れました。



縄もじり、できるかな 少年ふるさと運動

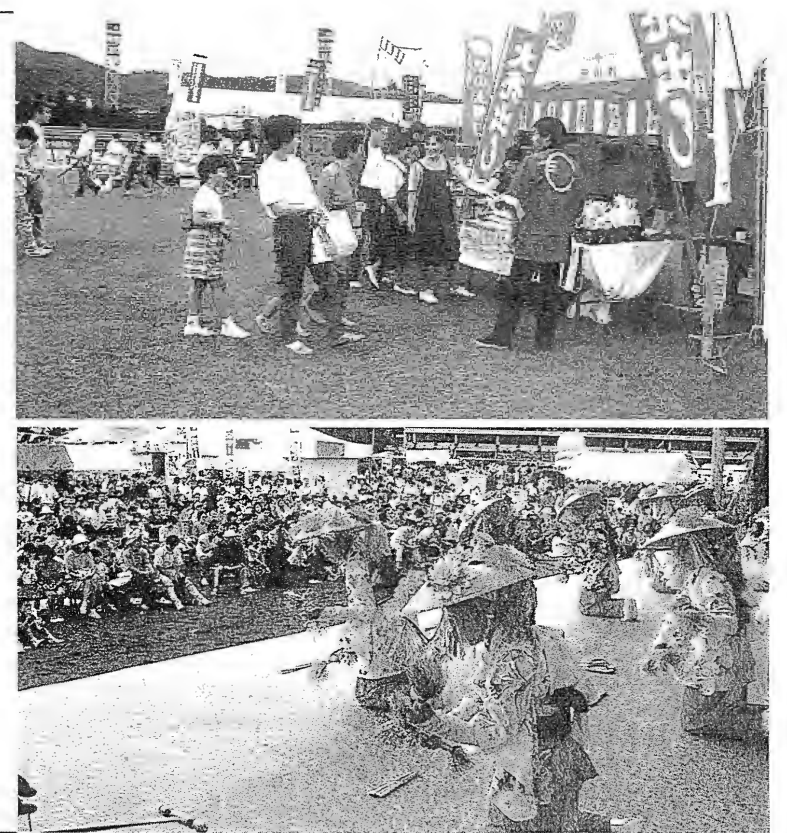


村公民館が主催する少年ふるさと運動が行われ、竹ぼうき作りやわらじ作りに挑戦しました。この運動は、子供たちに郷土の伝統文化を学んでもらい、ふるさとの良さを見直す機会を与える目的で毎年開かれています。

きゅうり・トマトが大人気 '91ふくしまビックフェアに参加



福島市の競馬場で今年初めて開かれた'91ふくしまビックフェアに、玉川村も出店し人気を集めました。村、村商工会、泉・須釜農協から出品されたウーロン茶や乾めん、お菓子やしいたけ・野菜などが店頭に並べられると、特にきゅうりとトマトは新鮮で安いとあって売り切れになるほどの人気。また、イベントステージでは、南須釜の念仏踊り披露され大勢の観客からさかんな拍手がおくられました。



村内小中学校が上位入賞 交通安全立看板コンクール



石川地区交通安全協会などが主催する第13回交通安全立看板コンクールが石川警察署で行われました。

管内小中学校から出品された作品は全部で52点。この中で、中学校の部では須釜中学校が金賞、泉中学校が銀賞に入賞。また、小学校の部では玉川一小が銅賞。川辺小と四辻分校が佳作に選ばれました。

看板は各小中学校の通学路などに設置されます。



気をつけましょう。悪徳商法 夏椿、こぶし学級で学習



訪問販売や靈感商法など悪質な商法の被害にあわないようにと、福島県消費生活センターの山倉英子さんを講師にむかえ、生涯学習、夏椿、こぶし学級で講座が開かれました。

学級生は、身近な問題だけにメモをとりながら真剣に受講し、「お互いに注意しましょう」と話し合っていました。

笑顔 輝く汗 光る

第20回 少年球技大会



第20回玉川村少年球技大会が8月4日(日)玉川第一小学校で行われ、小学生たちがソフトボール、ミニバスケットボールに熱戦を繰り広げました。

大会には各行政区から男子ソフトボールに10チーム、女子ミニバスケットボールに10チームが出場。子供たちは、父母らの声援を受けて好ゲームを展開し、ソフトボールは小高チームが2年連続の優勝、ミニバスケットボールは川辺チームが優勝しました。

この大会は玉川村青少年育成村民議会が主催し、村内の児童がスポーツを通じて健全な心身をつくり、子供たち同士の交流を図るため毎年開いています。

試合結果は次のとおり

●ソフトボールの部

◇第1ブロック

岩法寺	12	4	四辻新田
中	11	10	岩法寺
川辺	12	5	南須釜
中	8	4	川辺

◇第2ブロック

竜崎	13	4	吉
小高	17	0	北須釜
竜崎	18	17	山小屋
小高	10	2	竜崎

◇決勝

小高	12	9	中
----	----	---	---

優勝 小高チーム
準優勝 中チーム
第三位 竜崎・川辺・岩法寺

●ミニバスケットボールの部

◇第1ブロック

小高	22	8	竜崎
小高	16	13	中
北須釜	12	10	山小屋
小高	20	6	北須釜

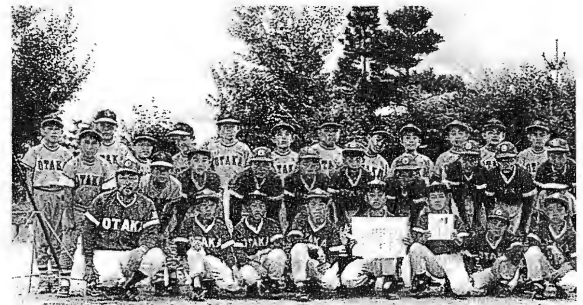
◇第2ブロック

川辺	20	6	岩法寺
川辺	18	8	南須釜
吉	46	16	蒜生
川辺	19	18	吉

◇決勝

川辺	14	6	小高
----	----	---	----

優勝 川辺チーム
準優勝 小高チーム
第三位 吉・北須釜・南須釜



優勝して
小高チーム 車田智和

昨年に引き続き、今年の大会でも優勝できて、とてもうれいす。一回戦では北須釜のピッチャーの投球が早かったのでおどろきましたが、点数をたくさん入れて勝ちました。勝ち進んで決勝戦は中チームとの戦いでした。中チームは昨年のレギュラーがほとんど選手で残っていて、勝てるかどうか心配でしたが、12対9で勝つことが出来ました。

この優勝は、みんなのチームワークがよかったことと、何よりも監督さんやコーチの教えがあったからだと思います。来年も、優勝をめざしてがんばってほしいと思います。



念願の優勝
川辺チーム 須藤美枝

優勝を目標に練習してきたので、念願の優勝ができて、本当にうれしいです。一、二回戦は順当に勝ち進めましたが、準決勝では吉チームに後半追い上げられ苦戦しました。決勝戦では小高チームと対戦し14対6で勝ち優勝。6年生にとって最後の試合だけに優勝できて本当にうれしいです。

監督さんやコーチの皆さんと、選手が一丸となってプレーしたことが、優勝につながったと思います。それと、応援して下さった皆さん、ありがとうございました。

下級生の皆さんは、練習にはげんで来年も優勝できるように、がんばって下さい。

9月は ガン征圧月間です

がんは、体中どこにでもできますし、その種類もたくさんあります。小さくてもたちの悪いがんもあれば、相当大きくなっても比較的なおりやすいがんもあります。

現在の日本では、従来多かった胃がんや子宮がんの死亡率は、集団検診などによる早期発見、早期治療が普及したおかげで減少傾向にあります。その反面、肺がんや大腸がんはどんどん増

えています。特に、大腸がんはここ20年くらいの間に約2倍になっており、西暦2000年ごろには、がん死亡のトップの座につくのではないかとわれています。

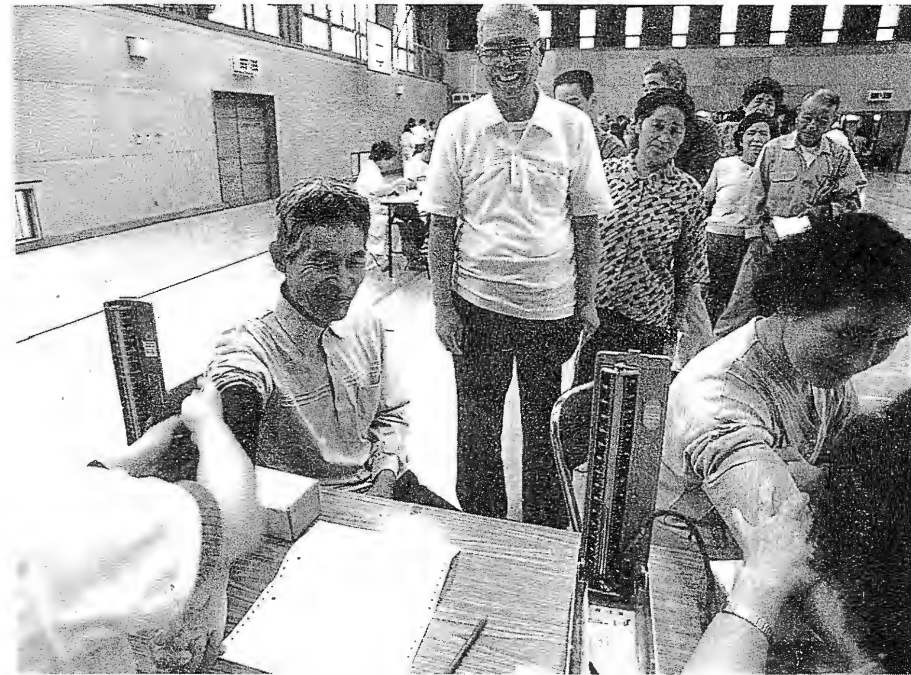
がんは、早期発見すれば治る病気です。四十歳をすぎたら積極的に検診をうけましょう。「検診うけて 生活かえて 働き盛りの がん予防」です。

「こんなものを買ってしまって」
そんな時、また、
そうならないために

ご利用下さい

福島県消費生活センターでは消費生活上の苦情相談を受け付けています。また、映画やビデオの貸し出しを行っていますので、ご利用下さい。

●福島県消費生活センター
〒960 福島市中町8-2
福島県自治会館1階
☎0245-21-0999



忘れていませんか 畜犬の登録と注射

平成3年10月19日(土)に実施します

料金 1頭当たり 4,920円

畜犬の登録と狂犬病の予防注射は、年に1回必ず受けなければなりません。春に行った際に登録と注射を受けなかった畜犬は次により受けてください。

●日時 平成3年10月19日(土)

●場所と時間
四辻分校入口
午前9時20分～午前9時30分
山小屋公民館前
午前9時45分～午前9時55分
北須釜生活改善センター前
午前10時5分～午前10時15分
須釜支所前
午前10時20分～午前10時40分
吉公民館前
午前10時50分～午前11時
川辺公民館前
午前11時10分～午前11時30分
蒜生農業構造改善センター

午前11時35分～午後11時45分
竜崎公民館前
午前12時50分～午後1時5分
岩法寺農業構造改善センター前
午後1時10分～午後1時25分
中生活改善センター前
午後1時30分～午後1時45分
玉川村役場前
午後1時50分～午後2時10分

●料金 4,920円

登録料 2,100円
注射料 2,340円
注射済証交付手数料 480円

内訳





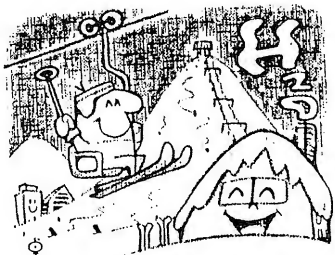
■著者紹介■

萩原 茂裕 (はぎわら しげひろ)
1929年北海道旭川市生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。経営コンサルタント時代から地域開発・ふるさとづくりを手がける。現在、「日本ふるさと塾」を主宰し、まちづくりのプランナーとして、数多くの地方公共団体の地域づくり基本計画、実施計画などの策定に携わる。蓮沼門三社会教育賞受賞。著書に「手づくりのふるさと」、「日本人とまちづくり」、「レッツ・ラブ運動の展開」、「第四の教育～ふるさと教育～」などがある。

子供や孫への「贈り物」、お互いの力でまちづくり ⑤

「化学反応」が起こっていますか

豪雪地帯の貧しい村に日本一の豊かな村に



長野県の東北部にある野沢温泉村は、人口約五千人の小さな村です。野沢菜漬の産地として知られていますが、もう一つ、スキーの「メッカ」としても有名です。

ところが、この村は、かつては貧しい村でした。たいへんな豪雪地帯で、学校の体育館がつぶれたという歴史もあります。そして、村の大半が急傾斜地です。周囲を山に囲まれたすり鉢の底に村があると、孤島といわれた交通の不便な所でした。

が、なんと上下水道一〇〇%の完備で、さらに驚くことは、プロパンガスが全村集中管理方式で供給され、都市ガス並みに、コックをひねれば瞬時に出る。冬季の暖房用の灯油も全村地下配管という、何ともうらやましい村となりました。
スキー場の建設が村を変えた
「雪しかない村」「急傾斜地」という、村の人たちにとってあきらめが尽きなかった悪条件を逆手にとって、化学反応をさせて、まったく異なったものを生み出したのです。それが、スキー場の建設でした。

住民の熱意が大きなエネルギー

「豪雪地帯」を日、「急傾斜地」を〇とみなしたとすると、E〇はスキー場となつたのです。自分たちの山の木を切ることから始まり、そのお金でスキー場を造りました。そして、そこをすべて村営にしました。

この村営のスキー場の年間の売り上げが、なんと約三十億円といえます。公営です。純利益は次の公共投資に向けられ、豊かな村となるのは当然のことです。しかも他の村と違うのは、村の人たちが、みんなスキーを習ったことです。ここでスキーができないのは、赤ん坊くらいといえます。スキーに對するこうした住民の熱意が、まちづくりの大きなエネルギーになったのです。



くらしの情報

交通事故でお困りの方、ご相談をお受けします



●電話のご相談もお受けします
☎0245-21-1295(直通)

相談日：月曜から金曜午前9時半～午後4時40分
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます
◎弁護士相談日：毎週木曜日午後1時～4時

社団法人日本損害保険協会
福島自動車保険請求相談センター
福島市栄町10-21 住友生命福島ビル5階
福島調査事務所内 ☎0245-23-3471

秋の行政相談日は10月15日(火)です

NHK学園 秋の受講生を募集

Sマークは安心の印です

行政相談員は、いつでも皆さんからの相談に応じていますが、今回は次の場所で行政相談所を開設します。
●日時 平成3年10月15日(火)
●場所 役場北庁舎 午前9時～12時
須釜公民館 午後1時30分～午後4時

NHK学園では、秋の生涯学習講座受講生と高等学校専攻科の生徒を募集しています。
▽生涯学習講座(通信講座)
教養と趣味を深めるための書道、俳句、囲碁など75講座です。
▽高等学校専攻科(コミュニティ・スクール)
高校卒業後、2年間の学習でNHK学園福祉ボランティアの認定資格を取得。
申込受付は10月31日まで
詳しい案内書を希望する方は、NHK学園8E51係まで
☎0425-72-3151

理容店、美容店及びクリーニング店に掲げられている「Sマーク」は、厚生大臣認可の標準営業約款に従って営業しているお店の表示です。このSマークを店頭に掲げているお店は、全国どこでも、約款で決められた基準以上のサービスが保障されます。



大切な人を乗せる。だから日頃の点検整備

平成3年9月～10月は、定期点検整備促進運動の実施期間です。定期点検整備についてのお問い合わせは東北運輸局福島陸運支局 ☎0245-46-0345 か最寄りの自動車整備工場へ。

ご存知ですか 医薬品副作用被害救済制度

医薬品は、人の健康の保持増進に欠かせないものですが、万全の注意を払って使用しても副作用の発生を防止できない場合があります。
この制度は、医薬品を適正に使用したにもかかわらず副作用による健康被害(入院を必要とする程度の疾病又は障害、死亡)が発生した場合に、諸給付を行う健康被害者の救済を図ろうとする制度です。

主な給付は医療費、医療手当、障害年金、障害児養育年金、遺族年金、遺族一時金及び葬祭料などです。
パンフレット及び請求用紙を希望の方は「医薬品副作用被害救済・研究振興基金」相談係 ☎03-3988-2101
〒170 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 26階

税 パート収入と税金

パート収入は、通常、給与所得となります。したがってパートの年収が100万円以下ですと給与所得控除額(最低65万円)を差し引いた残額が基礎控除(35万円)以下となりますので、所得税はかかりませんし、配偶者控除を受けることができます。
また、内職などの収入は、収入から必要経費を差し引いた残りが事業所得または雑所得となります。
ただし、家内労働者など、特定の人に対して継続して業務の提供をする人については、必要経費として65万円(収入金額が限度です)を差し引くことができます。

したがって、収入が内職だけの場合は、パート収入と同様に年収が100万円以下ですと所得税はかかりませんし、配偶者控除を受けることができます。
詳しくは、最寄りの税務相談室や税務署まで。

9月・10月の健康ごよみ

- 19日(木) 機能訓練 (保)
午後1時30分
- 10月
- 1日(火) 血压デー
- 2日(水) 機能訓練 (保)
午後1時30分
- 11日(金) 乳児健診 (保)
午後1時
- 15日(火) 成人病予防教室
北須釜生活改善センター
午前9時30分
- 18日(金) 1歳6カ月児健診(保)
午後1時30分
- 23日(水) 母親教室 (保)
午前9時15分
献血車来村
- (保)：保健センター

村のようす (3年8月1日現在)



1,674戸 (±0)



7,654人 (-9)



3,798人 (-2)



3,856人 (-7)

○カタカナ語
アトランダム…無作為。手当たり次第。行き当たりばったり。

いい汗かこう!

10月6日(日)は(雨天時は13日)

第31回 村民体育祭

*開会式は、午前8時30分からです。
*ふるって、ご参加下さい。

今月の納税

国民年金保険料 9月分
国民健康保険税 第3期

(納期限は、9月25日(水)です。忘れずに納めましょう。)

寄付

ありがとうございます

ございます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

・小高の石井利雄さんから

二万円

・吉の鈴木幸夫さんから

一万円

・吉の大和田俊寛さんから

三万円

・川辺の須藤保政さんから

三万円

・川辺の大竹今朝男さんから

二万円

(村社会福祉協議会)

チャリティ募金を社協に寄付

中根精工

中根精工(株)から村社会福祉協議会に51,460円の寄付がありました。この寄付は、納涼祭実行委員会が企画した第1回納涼祭のチャリティ益金で、「村の福祉向上に役立てて下さい」と贈られたものです。

“耳で読む本”を貸し出します

村公民館では、住民の方々により気軽に文学に親しんでもらうため、「文学カセットブック」40本を購入しました。カセットブックには、芥川龍之介、宮沢賢治などの代表作品が作者ごとに納められています。一般の図書の本と同じ手続きで貸し出しますので、どうぞご利用下さい。

お誕生おめでとう ございます



(7月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	佐藤 宏樹	晃
岩法寺	吉田 開	一喜
〃	小林 寛享	節男
竜崎	小林 隆宏	友晴
南須釜	馬上 渉	肇

おくやみ 申し上げます

(7月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川辺	大竹 ツ子	105	今朝男
〃	須藤 デン	85	保政
小高	石井 トメ	87	利雄
吉	大和田 一夫	74	俊寛
〃	鈴木 幸吉	76	幸夫